

国民年金保険料を納めましょう

国民年金の保険料は納めましたか？年金は、自分自身のことだけでなく、世代間の助け合いが基本となっています。未納のままですと「老後」の年金はもちろんのこと、「もしも」のときに障害基礎年金が受けられない場合があります。そんなことがないように、保険料は必ず納めましょう。

●保険料を納めた期間の差によって、こんなに違う年金額

日本国内に住んでいるすべての人は、国民年金の保険料を20歳から60歳になるまでの40年間、納めることになっています。

老齢基礎年金は「25年以上」保険料を納める（免除などを除く）と受け取ることができます。

下表のように納付月数が違うと65歳から受け取る年金額も違ってきます。

納付状況別年金受給比較【例】（平成19年度の年金額で計算した年額）

40年間全額免除	264,000円
25年間納付・15年間未納	495,000円
25年間納付・15年間全額免除	594,000円
40年間納付（満額）	792,100円

国民年金保険料は口座振替が便利です

- ◎納め忘れがなく安心
- ◎手間が省けて便利
- ◎手続きは簡単・無料

口座振替の申し込みは金融機関窓口で受付中！

- 申し込みの際は
- 預貯金通帳
 - 通帳お届け印
 - 国民年金保険料の納付書
- を持参のうえ、申し込みください。

社会保険の職員を装った不審電話が全国的に多発しています

社会保険職員などを装い「お金を払わないと年金が止まる」といった内容の不審電話が多発しており、他県では類似した不審電話で被害が発生しています。

社会保険事務所の職員が、ATMの操作やフリーダイヤルへの電話の指示をすることはありません。不審に思ったら、必ず熊本西社会保険事務所（☎096-353-0141）へ内容確認の問い合わせをお願いします。

●不審電話の事象

社会保険事務所の職員の名をかたり、「48万円支払わないと年金が止まる。そちらの方面を回っている職員に支払ってもらおうと良い。分割でも良い」との電話が男性の声です。

免除を受けた期間や若年者納付猶予、学生納付特例を受けた年度から起算して3年度目以降に保険料を追納する場合には、承認を受けた当時の保険料額に経過期間に応じた加算額が上乗せされます。平成19年度に追納する場合の金額は下表

承認を受けた月の年度	追納額（1カ月分）	
	全額免除	半額免除
平成9年度	16,550	-
平成10年度	16,310	-
平成11年度	15,680	-
平成12年度	15,070	-
平成13年度	14,500	-

承認を受けた月の年度	追納額（1カ月分）			
	全額免除	半額免除	4分の1除	4分の3除
平成14年度	13,940	6,970	-	-
平成15年度	13,730	6,860	-	-
平成16年度	13,540	6,770	-	-
平成17年度	13,580	6,790	-	-
平成18年度	13,860	6,930	10,400	3,470

保険料の追納をしませんか？

免除を受けた期間や若年者納付猶予、学生納付特例を受けた期間（10年前まで）のほつて納めること（追納）ができます。これらの期間は、保険料を全額納付したときに比べ、受け取る年金額が少なくなるため、年金額を満額に近づけるためにも生活に余裕ができたときは納めるようにしましょう。

間と学生納付特例、若年者納付猶予期間の両方がある場合は、どちらを先に納めるか選択することができます。

9/3(月) 菊池北小の児童が河川浄化活動

菊池北小学校（倉原久義校長）の4年生児童51人が、迫間川に架かる上久保橋（通称：沈み橋）上流の堰で炭を利用した河川浄化活動を行いました。総合的な学習の時間の一環として行われたもので、活動の前に倉原校長が「自分たちにもできる環境保全」のひとつの方法として学び、郷土を流れる川を大切にしてください」とあいさつ。早速、児童たちの手で約80キログラムの炭が水中に沈められました。



川につかりながら炭を籠の中に入れる児童たち

炭は、平成14年度から同校で行われてきた取り組みの中で焼かれたものを使用し、約50キログラムを堰上部に固定したステンレス製の籠に入れ、約30キログラムを麻袋7つに分け、堰下部のワイヤーにロープで結び付けました。

ほとんどの児童たちが水につかりながら活動を行い「水が冷たかったけど楽しかったです。川にごみは絶対捨てないし、もっと川がきれいになればいいと思います」と話してくれました。今後も、同校ではこの取り組みが続けられる予定です。

9/6(木) 戸別訪問で下水道をPR



菊池市役所玄関前であった出発式

9月10日の「下水道の日」を前に、菊池市下水道組合員や市職員などが「設置可能な場合は、なるべく早く下水道へのつなぎ込みをしてください」と、啓発チラシなどを配りながら菊池市内の対象家庭を訪問し、下水道への接続PRを行いました。

菊池市役所玄関前であった出発式では、本藤徹組合長が「暑い中での活動となりますが、熱中症などには十分注意しながら、しっかりと水洗化へのPRをしてきてください」とあいさつし、早速、各班に分かれて菊池市内の対象家庭の訪問に出発しました。

この戸別訪問は例年行われており、その積み重ねで、菊池処理区の水洗化率は現在88パーセントです。

元気なまちづくりCD「有朋の里 泗水 DANCE DE GO〜」が完成

このほど、孔子まつり実行委員会のメンバーである渡雪美さん（泗水）が企画・構成し、金島宗治さん（玉名市）と西川美紀さん（合志市）が編曲したCD「有朋の里 泗水 DANCE DE GO〜」が完成しました。11月4日（日）に開催される泗水秋まつり（孔子まつり）のイベントで披露されます。

まつりを地域住民参加型にして元気なまちづくりをすること、「祭礼大典」の旋律に親しみ自由に楽しく踊ってまつりを盛り上げることを願って作成されました。

CDは、パート1からパート4までの4種類のアレンジした曲で構成されており、そのうちパート1の演奏を地元の泗水中学校の吹奏楽部の生徒が演奏しています。



制作されたCDを手にする泗水中学校吹奏楽部の生徒と関係者